

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和 6年 5月28日

6月1日からの出水期を迎えるにあたり、 水害、土砂災害に対する「備え」をお願いします

近年、地球温暖化進行に伴って、前例のない巨大台風や集中豪雨による水害の発生リスクは年々高まっています。県内でも令和元年東日本台風や昨年6月の大雨の際に、甚大な浸水被害や住宅被害がありました。

6月1日から出水期を迎え、梅雨時期や本格的な台風シーズンがやってくるため、県民の皆様には、もしもの時に備え、防災の意識を持ち、日頃から水害、土砂災害に対する事前の備えを行っていただくようお願いします。

1 地域のリスクを確認しましょう

あらかじめ自分のいる地域のリスクを知って、いざという時に、避難場所へ向かうのか、自宅にとどまるのか、自らの判断で的確な避難行動をとることが重要です。『浸水ナビ』や『ハザードマップポータルサイト』でご自宅などの自然災害リスクや避難場所を確認し、安全な避難ルートを考える上での参考としてください。

また県では、本日新たに「水害リスクマップ」を公表します。浸水深50cm（床上浸水相当）以上や、浸水深3m（一階居室浸水相当）以上となる浸水がどれくらいの頻度で発生するかが分かるので、命を守るための行動につなげるだけでなく、まちづくりや住まい方の工夫にも役立ててください。

併せて、これまで「水害リスク情報図」として公表してきた、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を、水防法に基づく「洪水浸水想定区域」として指定します。

○ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>

○浸水ナビ <https://suiboumap.gsi.go.jp/>

○水害リスクマップ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/kasen/suigairisukutadannkainosinnsuisouteikuikizu.html>

○洪水浸水想定区域

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/shinsuisouteikuiki/>

2 リアルタイムの防災情報を確認しましょう

事前に地域のリスクを調べるとともに、『埼玉県川の防災情報』や『埼玉県 LINE 公式アカウント』、『川の防災情報メール』を利用し、気象や河川などの情報をリアルタイムで入手しましょう。

○埼玉県川の防災情報

<https://suibo-river.pref.saitama.lg.jp>

○埼玉県 LINE 公式アカウント

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0314/socialmedia/line_kinouyoukai.html

○川の防災情報メール

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/kawanobousaime-ru.html>

3 命を守るための行動を心掛けましょう

災害の発生が想定される際には、的確な避難行動ができるよう、5段階の警戒レベルに基づいた避難の情報が発令されますので、警戒レベルに応じた行動を心掛けてください。また、災害の危険性が高まった時は、躊躇なく避難していただくとともに、近隣の方などで避難の声をかけあうなど、『共助』の精神を心掛けてください。

いざというとき、実際に行動するためには、普段から水害や土砂災害から身を守る行動訓練が有効です。県内の様々な場所で開催される訓練やシンポジウムに是非参加してください。

○土砂災害防災訓練

日時：令和6年6月2日（日）

場所：県内各地

○水防訓練

日時	場所
6月 1日（土）	利根川・上新郷地区河川防災ステーション（羽生市）
6月 2日（日）	利根川・権現堂公園（幸手市）
6月 8日（土）	越辺川・越生町中央公民館（越生町）
6月22日（土）	荒川・彩湖道満グリーンパーク（戸田市）
6月22日（土）	利根川・旧行田市立須加小学校裏堤防（行田市）
6月29日（土）	利根川・熊谷市妻沼中央公民館（熊谷市）
6月30日（日）	神流川・B&G海洋センター（神川町）
7月13日（土）	荒川・熊谷市見晴町地先（熊谷市）
7月20日（土）	利根川・本庄市広域消防本部（本庄市）

○流域治水シンポジウム2024（仮称）

日時：令和6年8月26日（月）14時00分～

場所：越谷市中央市民会館

内容（予定）：基調講演：大野元裕（埼玉県知事）

加藤孝明氏（東京大学生産技術研究所教授）

井田寛子氏（気象予報士・かすかべ親善大使）ほか

パネルディスカッション 『流域治水の“自分事化”を考える』